ART準備~胚凍結、胚移植まで

採卵前周期

月経10~14日目

頃

卵巢刺激 開始

採卵周期

採卵

胚移植または 肧凍結

採卵周期中も、いずれかの日に ご夫婦で受診ください 次周期の計画を立てておくこと

スムーズに進みます



ART開始前に 治療計画を立てるため お二人での受診が必要です



刺激開始時に ART治療計画同意書 が必要です!



採卵決定時または採卵時に 採卵同意書が必要です! 当日採卵費用をお支払いいただきます



- 全て胚凍結する場合、採卵の7~10日後に
 - 受診された際に、授精、培養、凍結費用を お支払いいただきます。

採卵決定日または採卵当日に

胚凍結同意書、胚移植同意書が必要です!

新鮮胚移植を行った場合、移植当日に授精、 培養、移植、凍結費用をお支払いいただき ます。余剰胚が発生する場合、移植当日に 費用が確定していないことがあります。そ の場合、移植費用以外は、次回受診の際に お支払いいただきます。

- ①採卵説明書・同意書のお渡し
- ②胚凍結説明書・同意書のお渡し
- ③胚移植説明書・同意書のお渡し

を行います

- ①体外受精・胚移植(ART)治療計画書、同意書のお渡し
 - ②体外受精パンフレットのお渡し
 - ③高額療養費制度の案内
 - ④採血検査(必要な方)

を行います

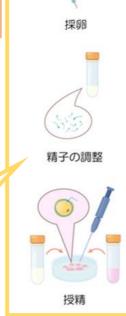
施設責任者 西川吉伸

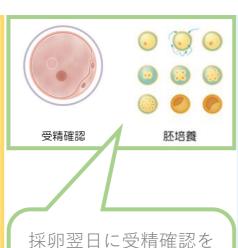
採卵周期の大まかなスケジュール

採卵周期



月経周期3日目ごろより開始し、 月経10~12日目ごろまで卵巣を刺激します。 卵胞が十分に発育すれば、 採卵の2日前に排卵刺激を行い、 採卵へ向けて卵子を成熟させます。





行います。

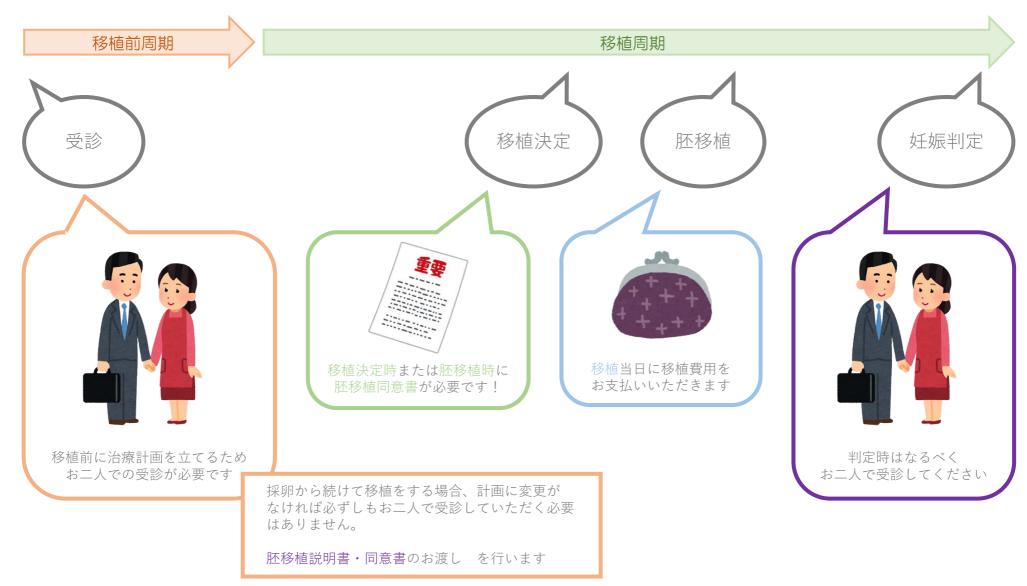
採卵後最大6日間

培養を行います



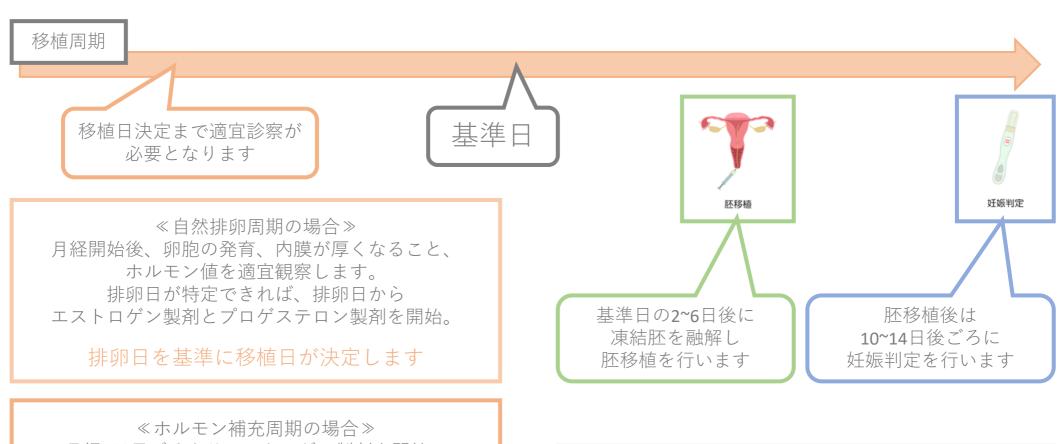
採卵は、月経周期12~14日目ごろ行います。 採卵当日中に授精を行うため、精子が必要となります。 精子を調整後、卵子の状態や成熟度を確認して 授精を行います。 培養した胚のグレードを確認し 基準を満たす胚は 移植または凍結を行います。

凍結融解胚移植準備~胚移植~妊娠判定まで



施設責任者 西川吉伸

凍結融解胚移植周期の大まかなスケジュール



≪ホルモン補充周期の場合≫月経2日目ごろよりエストロゲン製剤を開始。内膜、卵巣、ホルモン状態が整えば月経14日目ごろよりプロゲステロン製剤を開始。

プロゲステロン製剤の開始日を基準に 移植日が決定します 移植周期中も、いずれかの日にご夫婦で受診ください次周期の計画を立てておくことでスムーズに進みます

施設責任者 西川吉伸